

三重県のり情報

発行 三重県漁業協同組合連合会
指導部

住所 三重県津市広明町323-1
Tel 059-228-1205
HP <http://www.miegyoren.or.jp/>

(海況情報)10月16日調査時点

【水温】 22.2~24.5℃。

【プランクトン】
県内全域で増加傾向

【栄養塩量】
木曾岬、伊曾島、今一色では十分量、其他地区で少なくなっています。

【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)
予測潮位 -3cm ~ +21cm で推移。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

<桑名~南勢明和>

津農林水産事務所水産室

(tel)059-223-5128

<南勢伊勢~鳥羽>

伊勢農林水産事務所水産室

(tel)0596-27-5189

<鳥羽>鳥羽市水産研究所

(tel)0599-25-3316

<試験分析等>

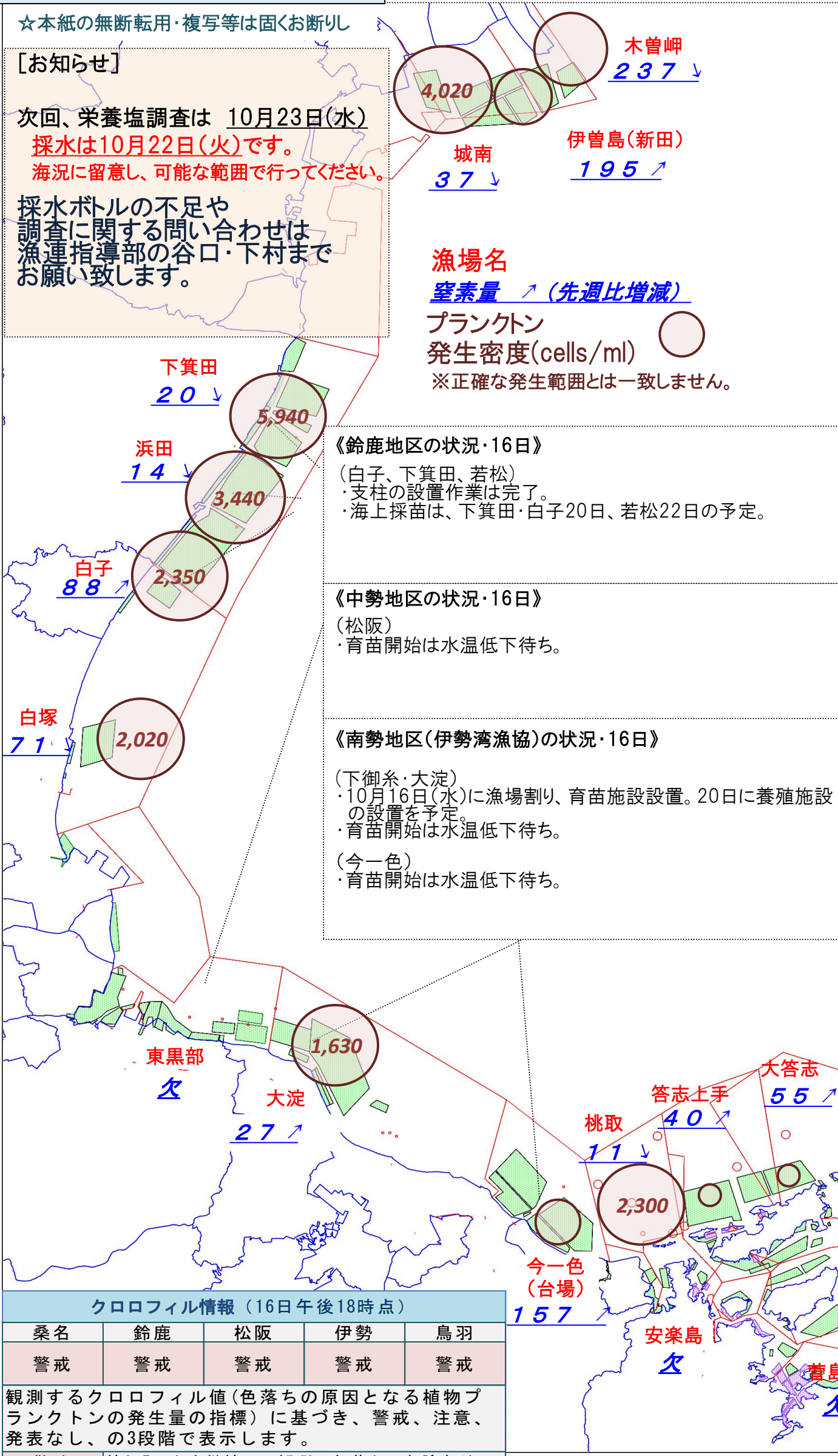
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断り

【お知らせ】

次回、栄養塩調査は 10月23日(水)
採水は10月22日(火)です。
海況に留意し、可能な範囲で行ってください。

採水ボトルの不足や
調査に関する問い合わせは
漁連指導部の谷口・下村まで
お願い致します。



《桑名地区の状況・16日》
(伊曾島、木曾岬、赤須賀、城南)
・支柱の設置作業はほぼ完了。
・育苗の開始は、来週の水温を見て判断。

海況、注意点等

20日に下箕田・白子
22日に若松で海上採苗開始予定。
県内各漁場では浮上筏の設置、くい打ち、育苗開始に向けた準備が進んでいます。

県内全域植物プランクトン継続発生中。
育苗期開始時期にあり今後の動向要警戒。
植物プランクトンは、先週に比べ若干減少傾向にあるものの、依然として高密度で発生しております。
採水分析結果同様に下箕田や大淀漁場にて設置中のうみログにおいても高いクロロフィル値を観測しており、その他漁場でも、うみログによる観測情報に注意して下さい。

今後の海況情報

県水産研究所によると白子漁港の水温は低下しているが、例年と比べ2℃ほど高い状態が続いています。週末から週明けにかけて、低気圧の影響で北西、南東の風が吹く予報となっており、水温が急激に低下する可能性があります。

(のり芽検診のご案内)

のり芽検診を希望される漁協(研究会)は、
漁連指導部 谷口・下村まで
(TEL:059-228-1205)
ご連絡下さい。検診日と実施場所の調整をさせていただきます。

《鳥羽地区の状況・16日》

(桃取)
・筏準備中。
・育苗開始は水温低下待ち。
(答志)
・筏の準備順調。
・育苗開始は水温低下待ち。
(菅島)
・裏漁場は20日頃から筏準備予定。
・表漁場は筏準備完了。

クロロフィル情報 (16日午後18時点)

桑名	鈴鹿	松阪	伊勢	鳥羽
警戒	警戒	警戒	警戒	警戒
観測するクロロフィル値(色落ちの原因となる植物プランクトンの発生量の指標)に基づき、警戒、注意、発表なし、の3段階で表示します。				
警戒	値3.5以上を継続して観測。色落ちの危険あり。			
注意	値3.5以上を観測。今後の動向に注意。			
—	平常値。顕著な発生なし。			

黒のり生産者向け配信用アカウント★三重県黒のり養殖研究会LINE★にて配信中。

ご登録方法は漁連指導部・または所属の組合まで問合せ下さい。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。